

うるかむ

WELCOME YAMAGATA! COMMUNICATION FREE PAPER.



山形に避難されている方へ伝えたいメッセージ

CONTENTS

- 一面/置賜学舎 夏休み寺子屋/令和6年7月山形県大雨災害義援金募集のお知らせ
- やさしい山形学
- ココロとカラダとお金のメイクバランス
- みんなの声/しあわせココロのつくりかた(144)
- 癒される「アロマ虫よけスプレー」づくり体験/ITお助けコラム
- おすすめ情報
- 旬なお野菜&くだもの通信
- ジャズタイム ジョニー ●編集部より

第172号

つながろう! ささえあおう!
復興支援プロジェクトやまがた

TEL 023-674-7311
E-mail kizuna@yamagata1.jp
発行数: 2000部



置賜学舎

夏休み寺子屋

寺子屋初開催の落語では、米沢市にゆかりのある三遊亭貴楽師匠による古典落語の「禁酒番屋」が披露されま

ら一服をいただきました。緊張しながらも、お互いはいかにかみながら、お茶は茶碗を回して

から飲むなど、普段ではしない作法に上手に点てるお子さん

も。お菓子を取る際はお隣に「お先に」と声をかけ、お茶は茶碗を回して

た。季節を楽しむ席には夏らしい道具が用意されましたが、お子さん達の目はお饅頭にきぎ付け

です。茶筌を振るのに苦労しつつ、コッパ分かん

とを教えていただきました。季節を楽しむ席には夏らしい道具が用意されましたが、お子さん達の目はお饅頭にきぎ付け

です。茶筌を振るのに苦労しつつ、コッパ分かん

とを教えていただきました。季節を楽しむ席には夏らしい道具が用意されましたが、お子さん達の目はお饅頭にきぎ付け

です。茶筌を振るのに苦労しつつ、コッパ分かん

とを教えていただきました。季節を楽しむ席には夏らしい道具が用意されましたが、お子さん達の目はお饅頭にきぎ付け



【お問合せ】こども育成支援置賜学舎
080-1113-6707(代表携帯)

最後はビンゴゲームで盛り上がり「楽しかった。また来たい。」「帰りたくない。」と名残惜しい様子。主催の石井先生も「学生も毎回楽しみにしているんです。お子さん同士の喧嘩もありましたが、落語や邦楽などの体験が、みんなの新しい世界観の構築に繋がってくればと思っています。」と仰っていました。次回は冬休みの開催を予定しています。

はじめは難しそうに聞いていましたが、そのうち師匠の身振り手振りに引き込まれ、お酒を美味しく飲むに飲む場面で「すごい呑み方!」の笑い声が上がりました。暫し江戸の世界を楽しんでい

ました。始めは難しそうに聞いていましたが、そのうち師匠の身振り手振りに引き込まれ、お酒を美味しく飲むに飲む場面で「すごい呑み方!」の笑い声が上がりました。暫し江戸の世界を楽しんでい

ました。始めは難しそうに聞いていましたが、そのうち師匠の身振り手振りに引き込まれ、お酒を美味しく飲むに飲む場面で「すごい呑み方!」の笑い声が上がりました。暫し江戸の世界を楽しんでい

ました。始めは難しそうに聞いていましたが、そのうち師匠の身振り手振りに引き込まれ、お酒を美味しく飲むに飲む場面で「すごい呑み方!」の笑い声が上がりました。暫し江戸の世界を楽しんでい

ました。始めは難しそうに聞いていましたが、そのうち師匠の身振り手振りに引き込まれ、お酒を美味しく飲むに飲む場面で「すごい呑み方!」の笑い声が上がりました。暫し江戸の世界を楽しんでい

ました。始めは難しそうに聞いていましたが、そのうち師匠の身振り手振りに引き込まれ、お酒を美味しく飲むに飲む場面で「すごい呑み方!」の笑い声が上がりました。暫し江戸の世界を楽しんでい

ました。始めは難しそうに聞いていましたが、そのうち師匠の身振り手振りに引き込まれ、お酒を美味しく飲むに飲む場面で「すごい呑み方!」の笑い声が上がりました。暫し江戸の世界を楽しんでい

～令和6年7月山形県大雨災害義援金募集のお知らせ～

7月25日からの大雨により被災された皆様へ心よりお見舞い申し上げます。山形県では、この災害により被害に遭われた方々への義援金を受け付けています。皆様からの温かいご支援をお待ちしております。

募金箱の設置場所

県庁ロビー、各総合支庁、
県立図書館、文翔館、
やまぎん県民ホール ほか 計13か所

※県機関は平日の開庁時間(8時30分～17時15分)、他施設は各施設の開館日にて受付しています。

【お問合せ】山形県健康福祉部 地域福祉推進課 TEL:023-630-2274

義援金受付口座

〈銀行名〉

山形銀行 県庁支店(店番号 113)

荘内銀行 県庁前支店(店番 166)

きらやか銀行 本店営業部(店番 001)

ゆうちょ銀行

〈口座番号〉

普通預金 3140091

普通預金 1042388

普通預金 2057478

00160-7-674569

〈口座名義〉令和6年7月山形県大雨災害義援金

レイワロクネンシチガ ツヤマガ タケンオオアメサイガ イキ エンキン

受付期間

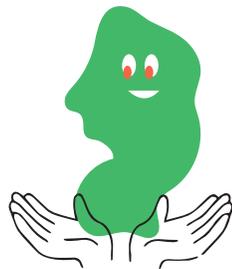
令和6年
12月27日(金)まで



詳しくは
山形県HPを
ご覧ください

Fromやまがた

やさしい山形学



8月22日(木)に山形市避難者交流支援センターの主催で「やさしい山形学」のミニ講座が開催されました。講師はセンター職員で、中学校で社会科の教師をされていた村田祐子さんが務め、学校の授業を受けているような懐かしい学びの体験となりました。

「山形県が顔の形になったのはなぜ」をテーマに「山形県の地方と方言」「4つの地方について」「山形の母なる川最上川」の3つの視点から山形の歴史にせまりました。方言では、新庄弁の「さだげね(恥ずかしい)」や庄内弁の「まぐまぐでゅー(混乱している)」など、異国の言葉?と思わせるような方言に盛り上がりました。



かのぼり、江戸時代初期に山形藩と米沢藩2つの藩が成立。その後庄内藩と新庄藩が加わり、明治時代の廃藩置県によつて今の山形県が成立しました。県を成立させたのは大久保利通で、県所在地を山形市に置いたのは三島

通庸だったという、意外に知らない事実や、最上川の舟運文化が山形の発展に大きく寄与したことを学びました。

終了後、「本台海」ほんたいかい「海味」かい「左沢」ささわなどの難読地名の質問や、福島にあった藩のことなど、話は尽きなく、次回のパート2を楽しみにしているとの声も聞かれました。

【お問合せ】
山形市避難者交流支援センター
TEL 080・2807・7591

寄稿



と



と



のバランスク

今回は子育て世帯に嬉しい「児童手当制度」の拡充についてです。10月に改正されるポイントは、①所得要件の撤廃 ②支給期間の延長 ③第3子以降は月額3万円に増額 ④支給が2ヶ月に1回(年6回)です。

これまで所得制限の限度額を超えると特別支給として一人あたり月額一律5千円の給付、所得上限を超えると支給対象外でした。今回、この所得制限がなくなるので、収入にかかわらず児童(0歳から18歳に達する日以後の3月31日まで)を養育していれば、月額で3歳未満1万円(第3子以降は3万円)給付されます。(第3子として支給されるのは、第一子が22歳到達後の3月31日まで)

現在所得上限を超えており、児童手当が支給されていない方や、高校生の子どものみを養育している方は、今回支給資格が生じるので手続きが必要です。自治体からの案内をご確認ください。

実際に新制度での支給は12月に振り込まれることとなります。総額234万円にもなるので大学進学費用の大きな助けにもなります。



ファイナンシャルプランナー/心理カウンセラー 庄司 あきこ
E-mail: info@therapist4everyone.com

もう13年経つんだなと。日本は世界はあれからより良い社会になったんだろうかとふと思います。少しずつでもいいから。

(山形市)

いまをたいせつにします。

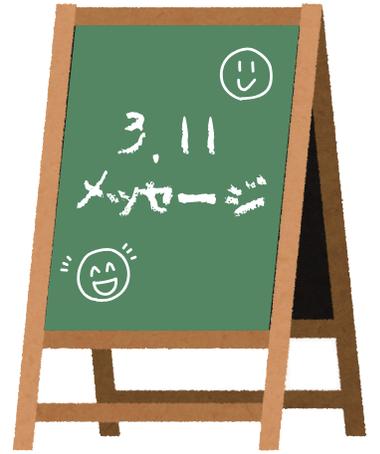
(山形市)

当時、私は中学校一年生。卒業式の練習中の出来事だった。十三歳の体躯に、今まで受けたことのない衝撃が走った刹那、友人の泣く声が響いたのを今でも覚えています。

(中山町)

私達は3.11を経験しました。これからも皆で乗り越えていきましょう!!
まだまだ続く!!共に!!

(山形市)



2024年3月2日～31日まで東日本大震災追悼・復興祈念事業の関連企画展示「3.11を忘れない」が山形県立図書館で行われました。来場した方からのメッセージをご紹介します。(一部掲載)

私はまだ生まれていなかったけど3.11はわかる。災害のこわさもわかる。だからこそ「前を向いて!」

(山形市)

電気が点くこと、水が出ること。あたり前と思っていることは本当はあたり前じゃないと思いつつながら日々感謝の心を忘れずに過ごしていきたい。

(河北町)

小学1年生のときに感じたあの感覚忘れません。経験を未来へ繋ごう。

(天童市)

「みんなの声」につぶやきを送ろう

あの人に伝えたい一言や、最近思う事、今の暮らしの中のつぶやきなどを募集しています。
はがき、又はメールでお送りください。みなさまからの投稿、お待ちしております!

おまちして
ますにゃ



幸せの語源の一つに「為し合わせ」という言葉があります。
お互いにし合うことが「幸せ」に繋がるということだそうです。
自分の力だけで生きていこうとする人は、とかく傲慢になりやすいもので、
どんなに立派な人であっても、孤独になりやすい傾向にあります。
たとえ特別な才能はなくても『たくさんの存在に支えられて生きている』ということが
わかっている人は、謙虚さと感謝の心を持っているので、物腰が柔らかく、周りの人に
恵まれます。素敵な仲間たちはもちろん、神様も集まってくるようにさえ感じます。
愚痴や文句を言い合うのでなく、お互いを褒め合うことや、労い合うことも、
幸せの種を送り合うことに繋がりますよ。
優しい言葉掛けや優しい行いをされて、イヤだ!と思う人は滅多にいるものではありません。
自分の中の優しさを素直に表現していくことで、幸せの輪を広げていきましょう。

Fromやまがた

癒される



「アロマ虫よけスプレー」づくり体験

8月4日(日)南陽市健康長寿センターでYamaicolonia(福島県助成事業)の協力のもと、ナチュラルケア Kamikoの笹渕美香さんを講師に迎え、アロマ虫よけスプレー作りを体験しました。

アロマテラピーは、植物療法を用いて心地よい暮らしを送るための「心と身体のケア」です。材料のハーブウォーター(芳香蒸留水)は、ハーブを水で煮出し冷却したもので、その上澄みの僅かな油成分がアロマ(精油)となり、とても手間と時間がかかる高価なものです。



この日のアロマは、オレンジスイート、レモン、ペパーミント、ユーカリ・レモン、ペパーミント、ユーカリ・レモンの4種類から2〜3種類を選び、特に虫よけ効果が高いのはユーカリ・レモンだそうです。どれも良い香りで、皆さん選ぶのに時間がかかりました。自分で選んだ香りで作ることは創造性と実用性を兼ねた体験で、「材料を揃えて自宅でも作ってみようかな」と創作意欲を掻き立てられた方もいました。



日曜日ということもあり、親子や平日働いている方も参加し、賑やかなイベントとなりました。これからは、残暑でも爽やかなアロマの香りに包まれて散歩やガーデニングも楽しくなりそうです。

【お問合せ】南陽市社会福祉協議会
TEL 0238-43-5888



いんなせだね、 ☆組の人...スマホと目!

Baby, baby, be my girl♪



タイトルを見て、音楽が浮かんだら私と同じ世代?長年パソコンを使って仕事をしている。納期が迫ってくるとパソコンを長時間見て目を酷使することになるが、これまで視力は落ちず、遠視ではあるものの近視ではなかった。

最近、仕事やNPO活動、所属する団体の連絡なども、メールだけでなくLINEやFacebookといったSNSで行うことが増えたため、その分スマートフォンを見る時間も増えた。外出先でもすぐに確認や返信ができて便利のだが、SNSに出てくる広告に吸い込まれてしまうことがある。情報も得られるし待ち時間も楽しく過ごせるが、その少しずつの積み重ねが目には良くないようだ。

この頃、スマホからパソコンに目を移すと文字がぼやけるようになった。焦点が瞬時に合わなくなったのだ。くつき

りときれいに見えるようになるまで時間がかかる。目の老化ということもあるだろうが、スマホ使用の影響を感じている。

先日の健康診断で、1.0あった視力が0.4まで落ちていた。スマホを見ないわけにはいかないの、遠くを見たり目を休めたり、短時間使用を心掛け、改善できるかやってみようと思う。あまり改善しなくても、これ以上酷くならないように気を付けたい。

[文/菅野美奈子]

質問を受け付けます!

【お問合せ】
NPO法人Yamagata1
E-mail: mail@yamagata1.org

メールで質問を受け付けますので、お気軽にお寄せください。



秋のお出かけ情報

山形県立自然博物館ネイチャーセンター

●ブナの森ガイドウォーク

西川町の月山山麓に整備された自然博物館では、インタープリター(自然解説員)の解説を聞きながら、月山の湧水、ブナの原生林、周海沼を巡って悠久の森の営みを体験することができます。



山形県立自然博物館HP

期 間 … 10月31日(木)まで
※休館日/月曜日(祝日の場合は翌平日)
案内時間 … 1日2回 ①9時30分～12時/②13時30分～16時
(15分前集合、所要時間2時間半)
散策距離 … 約3km 高低差約80m
定 員 … 1名から可
予 約 … 個人の場合…不要/団体の場合…1週間前まで予約
参加費 … 無料
必要なもの … トレッキングできる服装と履物(長靴レンタル有100円)
【お問合せ】山形県立自然博物館ネイチャーセンター
TEL:0237-75-2010

最上川リバーツーリズムネットワーク

●絶景・三淵溪谷通り抜け参拝

ながい百秋湖(長井ダム)にある「三淵溪谷」は断崖絶壁が織りなす秘境。ボートでしか見ることができない神秘的な空間を1時間かけて巡る船旅。



ながい百秋湖ボートツーリング公式HP

期 間 … 11月中旬まで
料 金 … 個人/大人3,000円、子供2,000円(小学生まで)
貸切り料金/6名まで15,000円、10名まで25,000円
(貸切りは個人申込が無い便限り受付)
持 ち 物 … 雨具(カッパ等) ※傘は危険なのでご遠慮下さい
※運航日、乗船手続き、注意事項など詳細についてはホームページでご確認下さい。
【予約・お問合せ】(特)最上川リバーツーリズムネットワーク
長井市平山2743-4(野川まなび館内)
TEL:0238-87-0605

文部科学省 原子力損害賠償紛争解決センター(ADRセンター)からのお知らせ

最近の和解成立案件をご紹介します

自主的避難等対象区域から避難した申立人ら(夫婦、子4名)のうち、妻について、**避難先で原発事故時0歳、1歳、3歳及び5歳と低年齢の子4名の世話をしていたことを考慮して、中間指針第五次追補第3記載の自主的避難等に係る損害のうち、精神的損害を10万円増額**することが認められるなどした。



和解合計金額**272万円**
令和5年11月20日成立
公表番号2020

和解事例は、あくまで申立人の個別事情に基づいて和解した例であり、一般的に適用できる基準ではありませんが、ご自身の事例について検討するにあたっての参考となります。

ADRセンター福島事務所 夜間臨時開所

次回は、**10月2日(水)実施**

遠隔(電話・オンライン利用)は
9月25日(水)16時 受付メット

予約電話番号**024-941-0164**
(予約電話受付/平日10時～16時)

福島事務所での**対面**の他、**福島県外からも**
電話やオンラインでの利用が可能です。

この機会に是非
ご利用ください。



◆お問い合わせ窓口/文部科学省 原子力損害賠償紛争解決センター
TEL 0120-377-155 (平日午前10時～午後5時)



詳しくは
こちらから



旬なお野菜&くだもの通信

今回は、畑なすを紹介します。

畑なすは、山形県の伝統野菜に認定されているナスで、県内の方でもあまり食べたことがない希少なナスです。読み方は、「はたなす」と読み、山形県新庄市本合海畑地区の地名からきています。県を流れる最上川がこの畑なすの種を繋いでくれました。

舟運が盛んだった頃、船頭との交流があり、ナスの種をもらい伝わったとのこと。それから「畑なす」栽培が始まりました。京野菜の賀茂ナスの親戚ともいわれており、甘みとコクがあり、1個9~10cmある大きなナスであるのにも関わらず、厚く輪切りにして、焼いても箸でスッと切れる柔らかさ。

農家さんおすすめの食べ方は、天ぷら。焼いたり炒めたり、ぬた和えや味噌汁に。果肉が緻密だから揚げてもほっくりしていて、とろける柔らかさです。ぜひ召し上がっていただきたいです。



その17 畑なす

野菜ソムリエ上級プロ・食育指導士

山口 美香

(株)グリーンショップはらだHP

<https://greenshop-harada.com/company/>



陸前高田 ジャズタイム ジョニー



住 所 / 岩手県陸前高田市高田字荒町103-2
T E L / 080-1819-1114
営業時間 / 11:30~18:30 火曜日定休
駐車場なし(公共の駐車場のご利用をお願いします)

ジャズタイムジョニーは1975年に陸前高田市にオープンし、ジャズファンや地元の方々の憩いの場として親しまれてきました。しかし、2011年の東日本大震災でお店が全壊し、レコードや機材など全てが流されてしまいました。お店を惜む声が多く、全国のファンからレコードやCDなどの寄贈を受け、仮設店舗を経て、旧知のミュージシャンを中心に200人以上の募金が集まり、2021年9月に現在の新店舗をオープンすることができました。

店主の照井由紀子さんは陸前高田市の生まれ。店名は五木寛之の小説「海を見ていたジョニー」から名付けました。来年で50年。「昔連れられて来た子供が親になり、その子供を連れて来るのがうれしい」と語ってくれました。

レコード・CDは未整理分を含め4千枚程。ストレス性の難聴で聞こえない時もあるそうですが、雰囲気ではレコードを交換されており、ジャズに詳しくない方でも十分楽しむことができます。また、定期的にライブや朗読会なども開催。店内ではナポリタンやクリームソーダが人気のメニューです。昔懐かしいホッと空間にぜひ一度足を運んでみませんか。



うるかむダウンロードはこちらから <https://kizuna.yamagata1.jp>

編集部だより

みなさまからの情報をお寄せください!

詳しくは復興ボランティア支援センターやまがたへ



次号は
2024年
10月17日
発行です

情報提供や寄稿は
10月2日まで
お寄せ下さい。
お待ちしております。

◆この時期になると食べたくなくなるのがイナゴの佃煮。お袋の味を思い出して、見掛けると買って食べる。プチとした食感に秋を感じて。(結)

◆今、米が品薄になっている。今年は米の値段も昨年に引き続き値上がりしそうだ。家計には厳しくなるが、資材費高騰の中、頑張っている農家の収入が増えるのならば仕方ないとも思う。コメの有難さがわかった。(安)

◆待ちに待った桃の季節。産直に行く色々な品種を食べたくなり、ついつい欲張ってしまいます。見た目も味も抜群の日本の農家さんは本当に凄いです!いつか全種制覇したい。(茂)

◆先日コロナに感染してしまいました。解熱後も喉がヒリヒリと激痛の日々が続き、何も食べられないのが一番辛かった。これからやって来る秋の味覚、心ゆくまで楽しみたいです。(森)

避難者向けフリーペーパー「うるかむ」

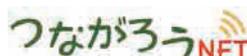
発行元/つなごろう! ささえあおう! 復興支援プロジェクトやまがた

〒990-2412 山形県山形市松山3丁目14番69号「復興ボランティア支援センターやまがた」
TEL.023-674-7311 FAX.023-674-7312

E-mail kizuna@yamagata1.jp WEB <https://kizuna.yamagata1.jp/>



<https://www.facebook.com/fvsc.yamagata>



<https://tsunagarou.net/>

「うるかむ」に掲載された今までの記事と、リアルタイムなおすすり情報、イベント情報、支援団体情報などを掲載しています。ぜひご覧ください。

